

特集Ⅰ まちかどから未来をつむぐ！

まちかどから未来をつむぐ！。子どもに寄り添うってこういうことだろう。教育財政シンポジウムで語られたおふたりのパネラーの言葉が胸に落ちます。子ども食堂、学習支援、子どもの貧困といったことも特集しています。学校と学校事務職員はどうあるべきなのでしょう。

- 特集にあたって
- 第30回教育財政シンポジウム報告
基調報告より
パネラー発言①
子どもたちの未来と居場所づくり
～学び塾「猫の足あと」のとりくみ～
パネラー発言② ひまわり学級のとりくみ
- 居場所づくり型市民運動と
新福祉国家構想の連携
～子ども食堂、学習支援をどうとらえるか～
- 第31回制度研東北ブロック交流集会より
子どもの貧困、克服のために



特集Ⅱ 冬の交流学習会報告

「事務をつかさどる」や「共同学校事務室」は法制化。しかし、「事務職員を、…置かないことができる」とする条文は改正されない。法改正により何が変わり、何が変わらないのか。「次世代の学校」はどのような学校なのでしょう。私たち学校事務職員は子どもの息づかいを感じられる場で働いています。子どもが主役の学校づくりのためにできることを考えてみませんか。

- 全国制度研「冬の交流学習会」を
開催しました
- 私の学校はこんなところ
- みんなで…冬の交流学習会に
■学校教育法等改正と学校事務職員
～子どもの学習権を保障する学校事務を～

連載

- 私の事務だより
- 学びを支えるセーフティネット⑮
本当に使いやすい就学援助制度に
-新入学児童生徒学用品費の事前支給等について②-
- 3・11その後 フクシマの子どもたちは今
- お薦めの一冊

注文はこちらへ

- <http://www.bekkoame.ne.jp/ha/seidoken/>
（「制度研」で検索できます）
- E-mail seidoken@ha.bekkoame.ne.jp
- 〒194-0045
東京都町田市南成瀬4-13-10
植松直人 方
全国学校事務職員制度研究会
TEL 090-9675-1067 FAX 042-728-1616

2017年6月22日発行

A5判 64ページ
500円（送料90円）

編集・発行 全国学校事務職員制度研究会